

No.1834

第1835回例会

2019年1月11日(金)18:30～

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング “奉仕の理想”

会長会務

*ゲスト紹介。米山奨学生 許 作如さん

*皆様、新年おめでとうございます。

本日は新年例会です。最初に皆様に嬉しいお知らせがあります。昨年12月21日付で入会いただきました大竹 実会員が、本日の新年例会より仲間になられますので、どうぞ宜しくお願いします。

このお正月には皆様方思い思いに新しい年に向けて英気を養われたことと思いますが、各々に年齢を一つ重ねられます。私は今年で65才となり、20代の頃には思いもなかった領域へ入る訳ですが、このクラブには元気な年長の先輩方が多くおられ、まだまだ若輩ですので、是非見習わなければと思っています。

定年もやがて65才法制化、そして70才を過ぎても働きたいという人の割合は40%以上となっているそうです。

元気の源はみなそれぞれにあることですが、何よりもまず、この西ロータリークラブの会員であるということ自体が大きな元気の源として会員全員がいつまでも若々しく元気でいこうではありませんか。

本年が更なる良い年になるように祈念します。

*1月は職業奉仕月間です。

*1月の結婚祝いを差し上げます。

太田匡彦 坂本 直 西尾 茂の各会員

幹事報告

*関係各所から年賀状をいただきました。

*1月のロータリーレート \$1=112円

新入会員紹介・あいさつ

委員会報告

*親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

新年会

先回(第1834回例会)の記録

2018年12月21日(金)12:30～13:30

会長会務

*本日は本年最後の例会です。暖冬傾向になっていますが、今年もあと10日ばかりを残すのみとなりました。皆様にはどんな1年だったでしょうか。

*私の年度もあと半年となりました。新しい年に向けて、会員の皆様が益々元気で、合わせて西ロータリークラブ40周年に向けて、ますます良い年になりますように祈念します。

*先にお送りした定款・細則・内規の改定案についてお諮りします。

1. 定款の改正について

第4条に本クラブ所在地を記載する。

2. 細則の改正について

①「入会金」の文言をすべて「奉仕活動協力金」に変更する。

②「R財団委員会」の文言を「ロータリー財団委員会」と改める。

③第41条の規定中の「出席会員の3分の2の賛成」を「3分の2以上の賛成」に改める。

3. 内規について

慶弔関係の名誉会員・元会員への対応の変更。

本改正案は本日出席会員の3分の2以上の賛成を得て議決されました。来年度クラブ活動運営計画書に掲載予定です。

幹事報告

*ガバナーエレクト事務所より、次年度地区委員(米山記念奨学)推薦のお願い。

*12月10日付にて、新入会員候補者1名の公示をいたしました。どなたからも異議がありませんでしたので、所定の手続きを進めます。

*理事会報告。

①東部5RC合同例会プログラム承認。

②職業奉仕賞・社会奉仕賞の承認。

③IM全員登録の承認。

④定款・細則・内規についての検討、承認。

⑤新入会員候補者1名の承認。

*1～3月分会費を1月10日に引き落としさせ

ていただきます。(振込の方は年明けに会費納入願いのメールを送信します。)

*新年は1月11日(金) 18:30~

出席率

12月21日 会員55名 欠席14名 74.07%
12月 7日 メーキャップ 2名 83.33%

メーキャップ会員

12月17日 森原義博 山下朋宏 市場康稔
宮本孟尚の各会員 鳥取中央RCへ
12月18日 平野敏和 森原義博 米村年博
田中好洋の各会員 鳥取北RCへ
12月20日 平野敏和会員 加藤一吉会員
鳥取RCへ

スマイル

- *木原一志会員/クリスマス家族例会は楽しい時間でした。瀧本委員長はじめ、親睦出席委員会の皆様、お世話になりました。今年最後の例会です。皆様、良いお年をお迎えください。
- *油谷博文会員/瀧田先生、今日は卓話よろしくお祈りします。
- *坂本 直会員/瀧田先生、本日の卓話ありがとうございます。
- *瀧田賀久也会員/①土江さん、娘がお世話になりました。②創業記念日。
- *小林 一会員/今日は当ロータリークラブの大御所、瀧田先生に卓話のご協力を頂きます。よろしくお祈りします。
- *幡 碩之会員/先週はまじめにも、二次会までネームカードをつけていきましたので、今週持って参りました。
- *生馬美津雄会員/この1年お世話になりました。皆様、よいお年を。
- *森下哲也会員/明日は冬至。この1年に感謝。
- *岡本安量会員/木原会長をはじめ、皆様にはお世話になりました。皆様、良いお年を!!
- *牧浦康寛会員/親睦出席委員会のみなさま、楽しい例会ありがとうございました。
- *米花廉友会員/夜間例会、ありがとうございました。
- *大野憲一会員/伊木さん、前回まちがえてゴメンなさい。鳥取終活サポートセンター理事長伊木さん、専務理事平井さんでした。
- *加藤一吉会員・麻木宏栄会員/皆勤表彰。
- *児島 良会員・瀧本浩志会員/創業記念日。
- *遅刻・早退2件 合計30,000円

卓話「年寄りの冷や水」

会員 瀧田 賀久也 さん

プログラム委員長より「西クラブの過去の記念事業を踏まえて、創立40周年記念事業に対する参考意見をお伺いしたい。」と依頼されました。このようなイベントを成功に導く方程式は10周年記念事業に確立されたと思いますので、10周年記念事業を振り返ってみます。

1. 10周年式典担当、前年度の会長、幹事、役員で10周年記念事業準備委員を選出。
2. IDMで10周年記念事業を何にするかを会員に諮り、意見をクラブフォーラムで報告。こ

れを基に準備委員会でテーマを決定。

3. 準備委員会は実行委員会に移行。
実行委員会は記念事業として環境問題を取り上げ、特別シンポジウム「私たちに何ができるか…今環境を考える」を開催。
4. 記念式典、記念事業の会場・期日の決定、運営表の作成、組織表の各部署の責任者を決定。
各部署の責任者は部署の必要事項、手順を決定し委員会に報告。
5. 記念事業終了後は総括を行い、記録にとどめる。

30年経過して10周年事業を顧みると当たり前のように思われますが、当時としては西クラブ初めての経験であり、失敗すれば汚点を残すと会員全員が知恵を出し、汗をかいて記念事業に当たったものです。西クラブは有能な方々の集団ですが、西クラブ主催の事業の準備時に不協和音が全く聞こえてきませんでした。意見の相違があってもそれを表に出さず上手に対応する包容力のすごさは感服の一言です。40周年記念事業もこの方程式を基準とし、皆で知恵を出し、汗をかいて当たれば成功間違いなしと確信しています。

少し私の事をお話します。

昭和6年に福岡県田川市の三井炭鉱所の社宅で生まれました。炭鉱地区と一般社会とは竹槍で隔離されていました。炭鉱で働く人たちは簡単に人を信用し騙すのが得意で、世話焼きでおっちょこちょいでさっぱりして喧嘩早い気風でした。父は「人に騙されても騙す人間にはなるな」と口癖のように言いました。私が国家試験に合格した時母から「医は衣なりといいますが、あなたを受診して来る患者さんには決して淫らな服装で接しないように心がけて下さい。」と言われ、ネクタイ・ワイシャツを仕事着としてきました。

また、恩師の堀田教授に「君を信頼してくる患者さんには最後まで全責任をもって診察に当たってください。」と言われました。最後まで全責任を持つということは常に患者さんに寄り添う以外はないと考え、「様子が変だと感じた時はすぐに電話をしてください。」と母親に指導しました。その結果電話のベルに追い回されることになりました。このような人格形成は生まれ育った環境と時代の影響だと思えます。半世紀の間小児科医として働き、晩節を汚すことなくやってこられたのも、先輩・後輩の諸先生方のご指導のお陰と感謝すると同時に、私がお人であった為と思っています。

(先生の信念のお陰で患者さん、患者さんのご家族は安心され、心強かったと思います。本当にお疲れ様でした。)

次週例会予定

2019年1月18日(金) 第1836回例会
卓話「ロータリー雑感」

会員 吉田 博 さん
(編集者 竹内 一昭)